

令和 4 年 1 1 月 1 日
日本赤十字社香川県支部

日本赤十字社香川県支部の講習・防災セミナーに おける新型コロナウイルスの感染防止対策方針

1 基本方針

- (1) 3つの密（密閉・密集・密接）を徹底的に避ける。
- (2) 人と人との間隔は、基本的に2mは確保する。
- (3) マスクの着用、こまめな手洗い、手指消毒、咳エチケットを徹底する。

2 会場・設備に関する要件

- (1) 3つの密（密閉・密集・密接）の防止が図れる会場とする。
 - ・十分な換気が可能であること。可能な限り2つの方向の窓を同時に開放できると。（密閉の防止）
 - ・講習の内容や参加人数に比して、会場の広さが十分であること。人との間隔は、原則2m（最低1m）空けること。（密集・密接の防止）
- (2) 会場、更衣室、便所等内の複数の人の手が触れる扉や共用部等について、適宜・適切に消毒する。

3 講習の実施方法に関する要件

- (1) 講習において、次の実技等は実施しない。
 - ・人工呼吸（呼気吹き込み法）
 - ・3つの密が避けられないグループワーク等
- (2) 人と人の接触を必要最低限にするため、人形は2m以上の間隔を空けて配置し、受講者は人形1体につき原則4名までとする。受講者に対しては可能な限り互いの間隔を空けさせる。
- (3) 講習に使用する資器材を常に清潔にしておくため、資器材を適宜・適切に消毒する。
- (4) 短期講習の実施時間は、60分程度とする。
- (5) 講習会場内において、飲食は禁止する。

4 指導員・指導者に関する要件

- (1) 指導員・指導者自身が万全な体調で講習を行う。
講習の前に検温し、別紙1「健康チェック表・同意書」により、健康状態を確認し、

体調が悪いときは、講習に参加しない。

- (2) 講習の前後には、十分な手洗いと手指消毒を行う。
- (3) 講習の開始前に、受講者に対し、別紙2「安全に講習・防災セミナーを行うための事前連絡及び同意事項」を配付し、説明する。
- (4) 講習の実施中は、常時マスクを着用するものとし、マスクを着脱する際は、必ず手指消毒を行う。
- (5) 講習の全般について、別紙3「講習・防災セミナー実施チェックリスト」を記入する。

5 受講者に関する要件

- (1) 受講者自身が万全な体調で講習を受ける。
講習の前に検温し、別紙1「健康チェック表・同意書」により、健康状態を確認し、同表を指導員・指導者へ提出する。体調が悪いときは、講習に参加しない。
- (2) 万が一の感染発生に備え、主催者に緊急連絡先等の情報を提供するとともに、保健所等の調査には全面的に協力することに同意する。
- (3) 講習の前後には、十分な手洗いと手指消毒を行う。
- (4) 講習の受講中は、常時マスクを着用するものとし、マスクを着脱する際は、必ず手指消毒を行う。
- (5) 講習の受講中だけでなく、休憩時間においても、3つの密（密閉・密集・密接）を徹底的に避ける。

6 この方針の取扱い

- (1) 講習事業・防災教育事業における新型コロナウイルス感染症の感染対策ガイドライン（日本赤十字社 救護・福祉部作成）に準拠し、この方針に定める感染防止対策を確実に実施できると認められる場合に限り、講習を開催するものとする。
- (2) 講習の実施が起因となった新型コロナウイルス感染症の発生事例が生じた場合には、この方針の適用を停止し、改めて今後の対応方針を定める。